

## 研究計画書

南 1 階病棟 山田士郎

### 研究テーマ：

認知症治療病棟での転倒から生じた頭部外傷事例の振り返り  
～RCA 分析で得られた根本原因を基に実施した対策～

### 研究の動機：

認知症高齢者は人生で培われた独自の価値観、生活習慣などのある、自分の意思をもった人である。しかし、認知症によるコミュニケーション障害などのため、自らニーズを満たすことができず、転倒につながる危険行動を引き起こしやすい。さらに中核症状である注意力や判断力を要する行動をとりにくいことも重なり、転倒を起こしやすい。

転倒転落は、医療従事者の大きな悩みの種であり、病院内で起こる医療事故の中でも高頻度で報告される項目である。場合によっては、脳血管疾患や骨折、死亡事故に至ることもあり、多くの病院が転倒予防や対策に取り組んでいる。しかしながら転倒転落事故は、背景が極めて複雑かつ多彩で、確実に予測・回避することは極めて難しいと言われている。転倒転落事故を減らす努力は当然必要であるが、転倒転落事故をゼロにすることは不可能と言われており、予測可能な転倒を予防したり、骨折や死亡などの重大な医療事故に至らないよう体制を整備しておくことが望まれるとされている。

今回当院認知症治療病棟（以下：当病棟）において夜間に転倒により右前頭部を打撲し、右上脛から出血するインシデントが生じた。しかし、インシデント発生直後には当直医師・師長に報告が行われず、翌朝のラウンド時に報告し、当直医師の診察にて 2 針縫合が必要な医療事故が発生した。本事例に対し、RCA 分析で得られた根本原因を基に対策につなげることが出来たため報告する。

### 研究の目的：

今回当病棟で生じた転倒による頭部外傷事例を振り返り、原因・対策を周知するとともに今後の課題を明らかにすることで転倒転落によって骨折や死亡などの重大な医療事故に至らないよう体制を整える一助になると考える。

### 研究方法：

1. 研究デザイン：NHO 北陸病院認知症治療病棟で発生した転倒による頭部外傷の事例に対し、RCA 分析を行い、対策を実施した実践報告
2. 対象および期間・場所
  - 1) 対象：NHO 北陸病院認知症治療病棟（南 1 階病棟）に勤務している看護師 16 名
  - 2) 期間・場所：倫理委員会承認日～2024 年 10 月・NHO 北陸病院認知症治療病棟（南 1 階病棟）
3. データ分析方法：RCA 分析

倫理的配慮：

対象に属する個人情報保護に関する配慮を踏まえた上で、所属長の承諾を得て実施し、当院で開催の倫理審査委員会の承認を得る。対象者には本研究を論文にまとめ、学会発表を行うことを研究の目的とともに口頭で説明し同意を得る。そのうち頭部外傷事例に直接関連した看護師3名には本研究を論文にまとめ、学会発表を行うことを研究の目的とともに書面と口頭で説明し同意を得る。また、この研究への参加は任意であること、得られたデータは匿名性を保証し、プライバシーの保護に努める。また、研究結果の発表時には個人を特定できないようにすること、データは本研究以外では使用しないことを説明する。病棟スタッフに対しては、業務などに支障をきたさないよう配慮する。データは副看護部長が管理する。

利益相反：

本研究発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

タイムスケジュール：

第78回国立病院総合医学会に演題登録予定

予測される研究の限界：

当院認知症治療病棟での実践報告であり、一般化は困難と考える。

文献リスト：

引用文献

- 1) 介護・医療現場における転倒・転落～実情と展望～11 団体共同声明 2023 P1
- 2) 前掲書 P1
- 3) 一般社団法人 日本医療安全調査機構編：医療事故の再発防止に向けた提言 第9号 入院中に発生した転倒・転落による頭部外傷に係る死亡事例の分析 一般社団法人 日本医療安全調査機構 2019 P5
- 4) 前掲書 P11
- 5) 前掲書 P13
- 6) 前掲書 P14
- 7) 前掲書 P15
- 8) 前掲書 P28
- 9) 石川雅彦編：RCA 根本原因分析法 実践マニュアル—再発防止と医療安全教育への活用 第2版 医学書院 2018 P18

参考文献

- 1) 一般社団法人 日本医療安全調査機構編：医療事故の再発防止に向けた提言 第9号 入院中に発生した転倒・転落による頭部外傷に係る死亡事例の分析 一般社団法人 日本医療安全調査機構 2019
- 2) 石川雅彦編：RCA 根本原因分析法 実践マニュアル—再発防止と医療安全教育への活

用 第2版 医学書院 2018

3) 鈴木みずえ編：認知症 plus 転倒予防 せん妄・排泄障害をふくめた包括的ケア 日本看護協会出版会 2019

4) 武藤芳照他編：転倒予防白書 2016 日本医事新報社 2016

5) 公益社団法人日本看護協会編：認知症ケアガイドブック 照林社 2016

6) 湯浅美千代編：認知症高齢者のリスクマネジメント すぴか書房 2007